



## 障がい者福祉及び子育て支援について

小林 淳一(令和研究会)



**問** 優先調達令和5年度実績は約131万円で、令和4年度の4倍。この成果を出せた背景は何か。

**答** 庁内に対して積極的な調達を呼びかけ、役務の調達件数が増えた。今後も全庁に対して積極的な調達を呼びかけることが重要と考える。

**問** 日常生活用品目一覧の更新について。

**答** 令和6年9月に2品目を追加した。難病患者等を対象とした発動発電機外部バッテリー。もう一つは、主に膀胱機能障害の方や、重度の知的障害のある方を対象とした排せつ予測支援機器である。

**問** 一時預かり事業について、利用者のハードルを下げる改善をどう対応するか。

**答** 現在のホームページの掲載内容は、具体的な利用方法や手順を示せていない。この事業に関係する保育所等のご協力も得ながら、利用方法を分かりやすく掲載したい。

### 【その他の主な質問】

○国民健康保険制度の円滑な運営について

## 公共施設の多額の修繕費は費用対効果を考えて実施しているか

斉藤 博美(日本共産党)



**問** 今後の公共施設の維持更新、除却する判断基準に建物の寿命はもちろん付属設備の耐用年数は入っているのか。

**答** 状況を確認した上で判断基準に反映している。

**問** 児童センターはあと5年後に除却の計画だが昨年度に約1900万円かけて空調設備更新工事を行っている。どんな協議のもと実施したか。

**答** 夏の時期に休館せずに利用いただくため修繕した。

**問** 壊れたものの速やかな修繕は必要だが、施設計画と修繕費用の費用対効果を念頭に実施されているのか。産業文化会館ホールもあと5年で廃止予定だが、数年前からの空調設備工事等で総額約1億円かけることに疑問がある。

**答** 有料入館施設である以上、一定の利用環境を確保する必要があると判断した。

**問** 同様にこれからホールの壊れていないトイレを1160万円で洋式にする工事についてはどう考えるのか。

**答** トイレの改修も環境整備の一環と考えている。

## 重点対策外来種「ホテイアオイ」について

福島 ともお(令和研究会)



**問** 日本生態学会が定めた日本の侵略的外来種ワースト100に選ばれている。南米原産で別名青い悪魔とも呼ばれている。ホテイアオイについてどのような認識でいるのか。

**答** 環境省と農林水産省が作成した我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リストにおいて、分布拡大や拡散の可能性が高い重点対策外来種として指定されている。なお、栽培する際には、十分に注意が必要な植物であるものと認識している。

**問** 南小児童によるあおいの池への投げ込みについてなぜ投げ込みをしているのか。

**答** 市民の方のご厚意により寄贈された苗を利用し、昭和50年から行われているもので、平成24年以降からは、本市で苗を購入し、実施している。

**問** 今後の方針は。

**答** 在来種の生態系へ悪影響を及ぼすおそれのあることや繁殖力の強い植物であることに鑑みて、今後の投げ込みについては、専門家の意見も聞きながら検討していく。